

酒が

残っていたのは分かっていた

もし身内が、
飲酒運転による事故に巻き込まれたらと…
想像できないものか

音更 「残っていたのは間違いない」

十勝川温泉、信号待ち車に追突、軽傷負わず

基準値2倍 73歳男酒気帯び逮捕

警察は、どこで、どれくらいの酒を飲んだか調べています

2022/5/2(月) 7:00

帯広警察署は5月1日、酒気帯び運転の疑いで、男(73)を現行犯逮捕しました。

警察によりますと、男は1日午後8時20分ごろ、音更町十勝川温泉の道路上で、酒気を帯びた状態で軽乗用車を運転した疑いがもたれています。

男が、信号待ちをしていた車に追突する事故を起こし、通報を受けて駆けつけた警察官が男の呼気を検査したところ、基準値のおよそ2倍のアルコールが検出されたということです。

追突された車には4人が乗っていて、後部座席に座っていた男性が首の痛みを訴える軽傷です。

警察の調べに対し、男は「酒が残っていて運転したのは間違いない」と容疑を認めていて、警察はどこで、どれくらいの酒を飲んだかなど、詳しく調べています。